

デジタルカメラ用ゲル撮影切り出しボックス

Bio-Pyramid< MBPmiG- G7XM3>取扱説明書

○ 標準セット内容 *発送には万全を期していますが、もし梱包物に不足がある場合は、至急ご連絡ください。

MBP-mi G 本体



撮影セット G7XM3-SET



カメラ本体



充電器



バッテリー



カメラ
取扱説明書



16GB
SD カード

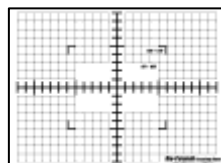


USB
ケーブル

シャープカットフィルター



MF-SC56A



フォーカシングシート



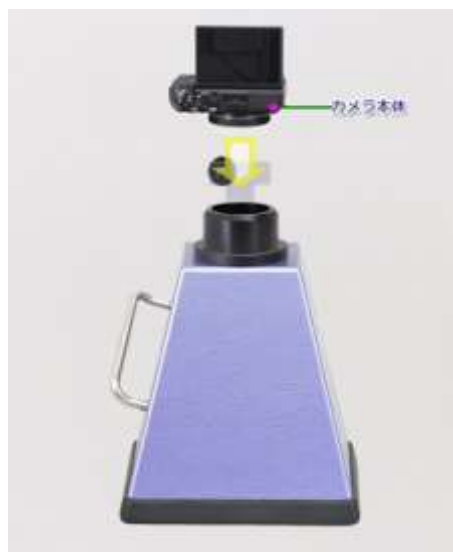
ゲルターゲット

カメラアダプター



- ① 三脚用固定ねじ
- ② T型支柱
- ③ レンズアダプター

取付図



SD カードを取出す際はカメラ本体を
アダプターから取り外してください。

フィルター取付方法



付属及び別売りの
フィルター各種はフード
内側の取付部へ
取付てください。

組立て手順

フード本体にカメラアダプターとカメラを取り付ける。

デジタルカメラ、カメラアダプター、三脚用固定ねじ、フード本体を用意してください。

1. カメラの底面に、カメラアダプターの T 型支柱をあてます。
2. T 型支柱の穴から三脚用固定ねじを差し込み、カメラの三脚穴に取り付けます。



画像では T 型支柱は省略しています



本体を傷つける可能性があります。
ネジを締め過ぎないで下さい。

3. トランスイルミネーターの上に、フォーカシングシート (ゲル) を敷きます。
4. フードをトランスイルミネーターの上に設置します。
UV トランスイルミネーターご使用時は、発光面がはみ出ないようにご注意ください。
5. トランスイルミネーターの電源を ON にすると、フォーカシングシート (ゲル) が蛍光発光します。

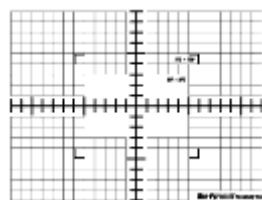
メモ

撮影範囲 (フード底内寸) は

147 x 167mm です。

この範囲内の物でしたらゲル以外の撮影にも応用いただけます。

*範囲についてはフォーカシングシート方眼部分をご確認ください。



注意！

G7Xmark3 のより詳しい取り扱い方法につきましては、
Canon 公式サイトより活用ガイドをダウンロードしてお使い下さい。

説明書 DL ページ URL

<https://canon.jp/support/manual/digitalcamera>

冊子の活用ガイドは入っていません。

カメラの基本設定 (最初に行う設定)

デジカメの設定は下記の項目を、G7XMark3 の
活用ガイド (メーカーサイトまたは、右 QR コードよりダウンロード)
を読みながら設定して下さい。ゲル撮影は暗所撮影となりますので、
フルオートで撮影をするとなかなか良質な画像が撮影できません。



① マニュアル (M) 設定 (活用ガイド P95)

上部**モードダイヤル**で撮影モードを「**M (マニュアル)**」に設定します。

② セルフタイマー (活用ガイド P118)

▲ = 上ボタンを押し、「**2 秒**」に合わせ**設定ボタン**を押します。



③ ISO 感度の調整 (活用ガイド P125)

設定ボタン (SET ボタン)を押します

▼ = 下ボタンで「**ISO 感度**」を選択します。

▶ = 右ボタンを押し、「**1600**」に合わせ**設定ボタン**を押します。



④ 白黒設定 (活用ガイド P141)

設定ボタンを押します。

▼ = 下ボタンで「**ピクチャースタイル**」を選択します。

▶ = 右ボタンを押し、「**モノクロ**」に合わせ**設定ボタン**を押します。



⑤ 発光禁止 (活用ガイド P110)

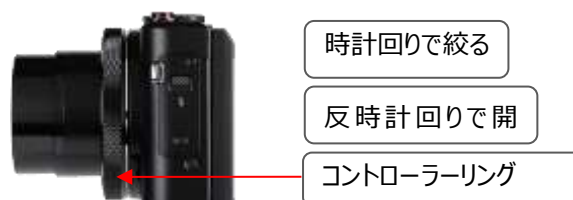
ストロボを本体に内蔵しておけば、発光しません。



⑥ 絞り (活用ガイド P95)

コントローラーリングを「**画面側から見て反時計回り**」に回します。

「**F 値**」を「**F8.0**」に設定します。



⑦ シャッタースピード (活用ガイド P95)

コントローラーホイールを**反時計回り**に回転させます。

「**シャッタースピード**」を「**0 " 5**」(**0.5 秒**) に設定します。

最短 1/2000 秒、最長 4 分 16 秒のバルブ撮影が可能です。



⑧ 手振れ補正 (活用ガイド P160)

MENU ボタンを押します。

▶ = 右ボタンで「SHOOT7」から「手ブレ補正」を選択します。

設定ボタンを押し、「入」に合わせて設定ボタンを押します。



⑨ 高感度撮影時のノイズ低減設定 (活用ガイド P147)

MENU ボタンを押します。

▶ = 右ボタンで「SHOOT4」から「高感度撮影時のノイズ低減」を選択します。

設定ボタンを押し、「標準」に合わせて設定ボタンを押します。



⑩ エコモード (活用ガイド P264)

MENU ボタンを押します。

▶ = 右ボタンで「SETUP 2」から「エコモード」を選択し設定ボタンを押します。

「入」を選択し設定ボタンを押します。



⑪ レンズ収納時間 (活用ガイド P270)

MENU ボタンを押します。

▶ = 右ボタンで「SETUP 2」から「レンズ収納時間」を選択し設定ボタンを押します。

「0秒」を選択し設定ボタンを押します。



⑫ タッチ操作 (活用ガイド P272)

MENU ボタンを押します。

▶ = 右ボタンで「SETUP3」から「タッチ操作」を選択します。

「標準」に合わせ設定ボタンを押します。

ポイント タッチ操作でピントを合わせる場所を選択できます。



⑬ カスタム設定 (活用ガイド P285)

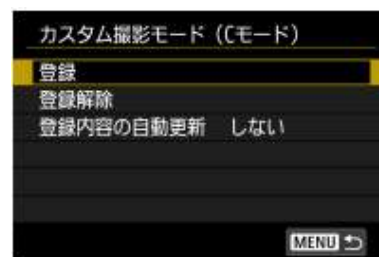
MENU ボタンを押します。

▶ = 右ボタンで「SETUP5」から「カスタム撮影モード」を選択し

設定ボタンを押します。



「登録」を選択し設定ボタンを押します。



▶ = 右ボタンで「OK」を選択し設定ボタンを押します。

設定内容は“C”に登録されます。

登録できる内容 撮影メニュー設定内容、ズーム位置、マニュアルフォーカス位置、マイメニューの設定内容

「ズーム」を変えたら「ピント」を再調整してください。

簡単ピント合わせ (カメラまかせでピントを合わせる) (活用ガイド p56)

撮影画面を見ながらカメラを操作し、撮影範囲やピントを合わせします。

撮影範囲については状況に合わせて適宜微調整をしてください。

① 「撮影範囲」を調整します。

- 1) **ズームレバー**を左右に押し、撮りたい範囲になるよう調整します。
- 2) ズーム時でピントが合うのは**撮影範囲約 72×110mm** まで。
- 3) これよりも狭い範囲はピントが合いません

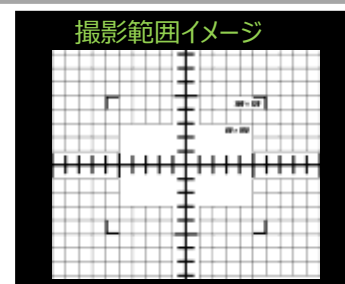


ズームレバー

解説 - ズーム倍率と撮影範囲について

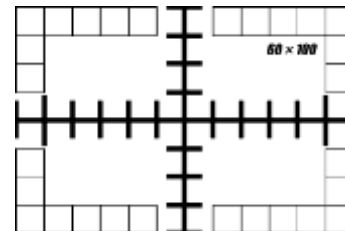
◆ 広角で撮影する場合

「MBP-mi」(撮影距離約 203mm) の最大撮影範囲は約 147×167mm = (ボックス底板の内寸)です。
この場合、フードの内部が写ります。



◆ ズームで撮影する場合

「MBP-mi」(撮影距離約 203mm)の撮影範囲は約 72×110mm です。
これよりも狭い範囲にはピントが合いません。



撮影範囲イメージ

② 「ピント」を調整します。

- 1) ピントを合わせたい場所を**タッチ**します。



半押しする

- 2) **シャッターボタン**を半押しします。
- 3) 「ピピッ」と音が鳴り、タッチした場所にピントが合います。

こだわりピント合わせ (手作業でピントを合わせる) (活用ガイド p101)

フォーカシングシートやゲルターゲットが使えない、バンドが認識されにくいなど

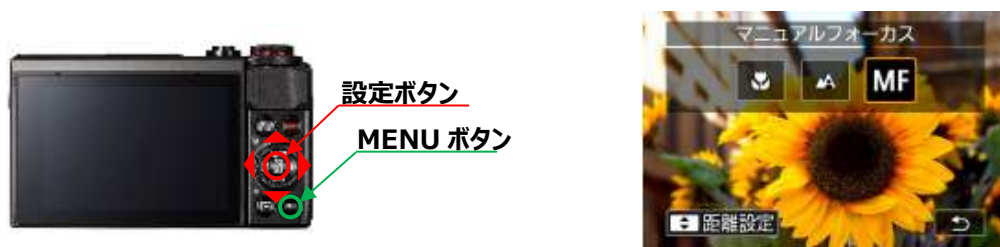
カメラまかせではピントが合わない時はマニュアルでピントを合わせて下さい。

「MF」の設定

MENU ボタンを押し、◀ = 左ボタンで「MF」を選択します。

設定ボタンを押すと、画面に距離が表示されます。

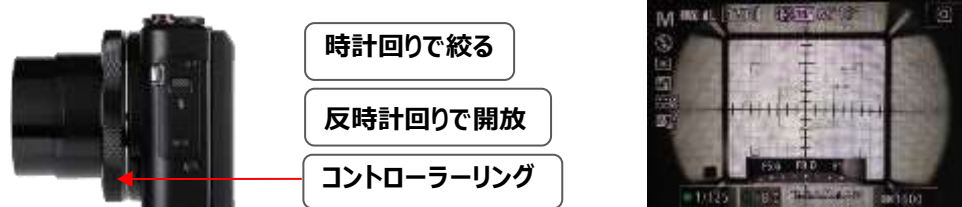
上下ボタンで、ピントを微調整し設定ボタンを押します。「C」に登録します。



明るさの調整 (絞りとシャッタースピードの設定) (活用ガイド p95)

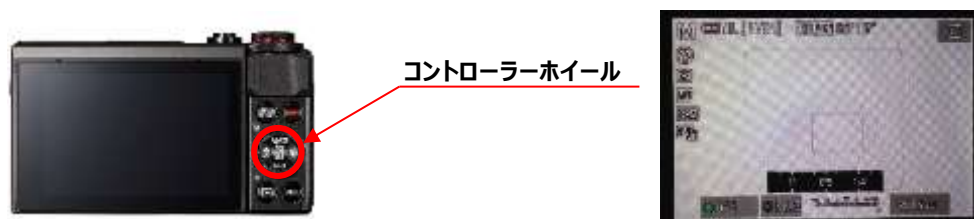
① 絞り (F 値)

- コントローラーリングを「画面側から見て反時計回り」に回します。
- 「F 値」を「F8.0」に設定します。



② シャッタースピード

- コントローラーホイールを「反時計回り」に回転させます。
- 「シャッタースピード」を「0 " 5」(0.5 秒) に設定します。
- シャッタースピードは最短 1/2000 秒、最長 4 分 16 秒のバルブ撮影が可能です。



参考設定 (EtBr 以外の設定例)

SYBR® Green ゲルの撮影

- 1) 条件は、ほぼ EtBr と同条件で可能と思われます。
参考設定：M（マニュアル）撮影、絞り：F 5.6、シャッタースピード：0.5 秒、ISO：1600
- 2) 変更した設定を登録したい時は C へ登録してください。ただし、登録できるのは 1 設定のみですので、すでに登録されている設定の上書きとなりますので、ご注意ください。

タンパクゲルの撮影

- 1) ホワイトのライトボックスをご用意ください。
- 2) SC フィルターは外してください。
- 3) 条件は特にシャッタースピードが大きく変わります。
 - 参考設定：M（マニュアル）撮影、絞り：F5.6、シャッタースピード：125(1/125)秒、ISO：1600
でまず撮影してください。
 - その写真をみて「シャッタースピード」や「絞り」を変更してください。
- 4) 変更した設定を登録する時は C へ登録してください。ただし、登録できるのは 1 設定のみですので、すでに登録されている設定の上書きとなりますので、ご注意ください。

保存と画像の管理、印刷

パソコンへの保存

- USB ケーブルを使って、記録した画像を直接 PC へ取り込むことができます。 (活用ガイド p303)

画像の保存、以前の写真を探す、消去、印刷

- 撮影した画像は SD カードに記録されます。 (活用ガイド p22)
- 撮影した画像を画面で見するには「再生モード」にしてください。 (活用ガイド p31)
- 一覧表示で画像を探す (インデックス再生) で画像を探す。 (活用ガイド p185)
- 画像を拡大表示 (クローズアップ再生) (活用ガイド p183)
- 画像の消去 (活用ガイド p198)
- 印刷 (活用ガイド p201, 234, 304)

その他設定項目 (撮影方法の一例です。 目的や検体、撮影環境により、調整を加えて下さい)

- **ホワイトバランス**・・・カラーで撮影するときは、光源の色調にあわせてホワイトバランスを調整しましょう。撮影時の光源に適した、偏りの無い色合いで撮影することができます。 (活用ガイド p137)
- **画像サイズ**・・・画像の大きさを設定します。小さくするほどデータ量が小さくなり、たくさん撮れ、データが扱いやすくなります。サイズが大きいと引き伸ばしプリントもできます。 (活用ガイド p106)
- **日付設定**・・・電池を抜いた状態で約 3 週間は日付が記憶されます。 (活用ガイド p25)

便利なオプションアイテム (別売り)

シャープカットフィルター

- シャープカットフィルターとは、励起光をカットし蛍光のみを透過させるものです。
- MF-SC56A は 560nm 以下の波長をカットします。
SYBR Green / SYPRO Orange 等が適しています。
- MF-SC60A は、600nm 以下の波長をカットします。
MF-SC56A を使用したときのコントラストにご不満を感じたとき等にご使用ください。
- 観察方法やご使用される蛍光試薬によってフィルターを使い分けされることをお勧めします。

コントラストアップフィルター

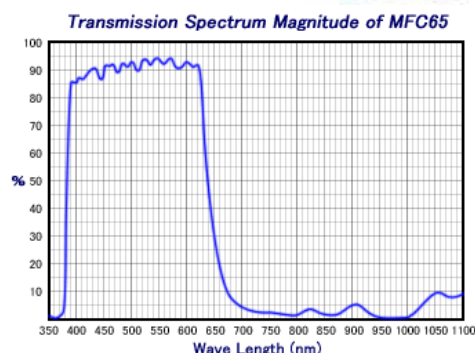
- 長時間露光を行うと、UV 管から出る赤外線がバックグラウンドとして写りこむ場合があります。
- UV トランスイルミネーターの蛍光管の写り込みが気になるときは、
別売品の赤外線カットコントラストアップフィルター「MFC65-52」をご使用ください。



SC56 のみ



MFC65-52 併用



Wi-fi に関する注意事項

- Wi-Fi 接続でカメラをスマートフォンからリモート撮影ができます。
 - 詳しくはお手持ちのスマートフォン説明書及び PowerShotG7XMrak3 の活用ガイド p221 をご確認くださいの上、設定してください。
 - この場合お手持ちのスマートフォンに Wi-Fi 機能が付いていることが、必須条件となります。設定前にお手持ちのスマートフォンの仕様、及び接続環境をお確かめ下さい。
 - また、リモート操作には Canon 専用アプリ「Camera Connect」が必要です。専用アプリは Canon 公式ウェブサイトよりダウンロードしてください。
- Wi-Fi 接続時は、電池の消費量が非常に増えますので、電池残量に十分ご注意ください

製品仕様

「MBP-mi」主な仕様	
◆ 最大撮影範囲	167mm×147mm （＝ボックス底内寸）
◆ 撮影距離	203mm (φ52mmスリーブに直接取り付け時) *φ52 スリーブ「MBP-52SLV」及び、 専用アダプター「MBP-G7X62」の高さは含まれません。
◆ フィルター適合サイズ	φ52mm カメラ用フィルター
◆ サイズ	全幅 187mm x 奥行き 167mm （＝フード外寸） X 高さ 210mm （＝スリーブ挿入口先端部まで）
◆ 重量	フード本体約 1kg / カメラ 319g

Canon デジタルカメラのサポートについて

カメラの基本的な操作方法や、故障等につきましては「キヤノンお客様相談センター」に直接お問い合わせ頂くほうが、早く回答が得られる場合がございます。

お客様相談センター(操作方法など)

電話番号 0570-07-9224 **(おかけ間違いにご注意ください)**

受付時間 平日・土 9 時 00 分～17 時 00 分 (※ 12/31～1/3 は休業)

このほか、キヤノンウェブサイトのサポートナビもご利用いただけます <http://canon.jp/>

トップページ → サポート → カメラ → コンパクトデジタルカメラ → PowerShot / iNSPiC REC

カメラ修理受付センター

電話番号 0570-07-0070 **(おかけ間違いにご注意ください)**

受付時間 平日・土 9 時 00 分～17 時 00 分 (※ 12/31～1/3 は休業)

保証書

☐ Bio-Pyramid Mini <MBP-mi>

この保証書は弊社の発行時点で効力を発し、下段の保証条件内で保証いたします。
保証期間内に故障が発生した場合は、本書を添えて販売店または弊社あてお申し込みください。

発行年月日		年	月	日
ご購入者	(フリガナ)			
	ご芳名			
	お勤め先 (法人名・店名など)	所属(部課名)		
	お勤め先 ご住所	住所		
販売店	店名	住所		
		電話 - -		

- 保証期間は、ご購入日から1年間といたします。
- 修理の際は、必ず本保証書を添えて販売店あて、お申し込みください。ご提示のない場合は有料となります。
- 保証期間内に発生した自然故障に関しては、無料で修理いたしますが、故障原因が次の場合は、保証範囲の枠外となり有料となります。
 - ① 乱用または使用上の誤りによる故障。
 - ② 天災、火災、地震等の不可抗力による故障。
 - ③ 当社以外での修理、改造、分解、掃除等による故障。
 - ④ ショック、加圧、浸水、及び保存上の不備による故障。
 - ⑤ その他、これに準ずる場合。
- 修理品の運賃、諸掛り費用はお客様にてご負担願います。
- 本製品の故障修理以外は補償いたしかねます。

※ご注意

- 1 本保証書は紛失されても、再発行いたしませんので大切に保存ください。
- 2 本保証書は以上の本保規定により無料修理をお約束するもので、これによりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 3 本保証書の表示についてご不明の点は、弊社まで、直接お問い合わせください。

〈アフターサービスについて〉

- 1 保証期間経過後の修理等についてのお問い合わせは弊社まで、直接お問い合わせください。



株式会社美館イメージング

営業所: 〒356-0028

埼玉県ふじみ野市西原 1-5-18

ベアーヒルズ I -301

Tel (049) 278-5888

Fax (049) 278-5889